

(参考) 月齢早見表の使い方

1. 「月齢表①・②」を選択します

出荷される牛の誕生日と、と畜する日（希望日）から選択します。

例1 誕生日 平成22年10月10日
 と畜日 平成25年4月20日 } 確認する点は日付（赤字部分）のみです
 ※この様に、誕生日が、と畜日より少ない場合は「月齢表①」を選択します。

例2 誕生日 平成22年10月20日
 と畜日 平成25年4月20日
 ※この様に、誕生日と、と畜日が同じ場合も「月齢表①」を選択します。

例3 誕生日 平成22年10月20日
 と畜日 平成25年4月10日
 ※この様に、誕生日が、と畜日より大きい場合のみ「月齢表②」を選択します。

特例・31日出生した牛を31日がない月（4・6・9・11月）の30日に、と畜する場合
 ・29～31日出生した牛を平成26年2月28日に、と畜する場合

※この場合は「月齢表①」を選択します

2. 「月齢表①・②」から、月齢を選択します

矢印A（出生月）と矢印B（と畜月）の交点が「月齢数」となります。

それでは、実際に確認してみましょう！

誕生日 平成22年10月10日

と畜日 平成25年4月20日 の際の月齢を求めます。

1. 月齢表の選択 … 誕生日がと畜日より少ないため、「月齢表①」を選択します。
2. 月齢の選択 … 出生月（10月）と、と畜月（4月）の交差した点＝月齢30となります。

と畜月
平成25年4月

B

月齢表①		と畜日														
		平成25年												平成26年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
出生年 平成22年	出生月 平成22年10月	12月	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39		
		11月	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40		
		10月	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41		
		9月	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42		
		8月	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43		
		7月	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44		
		6月	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45		
		5月	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46		
		4月	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47		
		3月	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48		
		2月	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49		
		1月	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50		

A